

歴史動画サイト③

安土桃山—江戸中期

桶狭間の戦い

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09832/v0982700000000541222/>

信長・長篠の戦

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09832/v0982700000000541224/>

安土城

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09833/v0982700000000541117/>

大坂城

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09833/v0982700000000541238/>

文禄慶長の役

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09837/v0982700000000541155/>

徳川家康

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09832/v0982700000000541218/>

関ヶ原

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09832/v0982700000000541105/>

江戸城

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09830/v0982700000000541145/>

御三家

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09832/v0982700000000541217/>

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09834/v0982700000000541247/>

箱根関所

<http://www.youtube.com/watch?v=jpBe0v-xfZQ>

徳島の藍

<http://gyao.yahoo.co.jp/player/00473/v09836/v0982700000000541152/>

青木昆陽

<http://www.youtube.com/watch?v=0LHXhse50n4>

コラム 高田の独り言

天皇と幕藩体制

江戸時代の首都は江戸、ではなくて京都です。京都の御所には従来通り権威としての天皇があり、江戸には実際の政権を握る徳川将軍ができ、その後 260 年以上この体制が続きました。江戸時代は天皇＝賃貸マンションのオーナー、徳川将軍＝マンションの管理会社という構図がうかがえます。そして、各戸のマンションの部屋は藩だと考えてください。つまり飛鳥時代以来の「公地公民」により、天皇は日本という国のオーナーです。そしてその管理権、すなわち政権は幕府にあります。そして各部屋は賃貸で各藩に貸し出されるのです。

ここで藩についてご説明しましょう。藩とは今の都道府県のように、政府の直属単位ではなく、「規制つき独立国」というような感じですが、語弊があるでしょうが、中国政府が北京幕府ならば、香港藩やマカオ藩がある、というような感じでしょうか。香港やマカオも主権国家ではありませんが、パスポートや貨幣や政治体制は別だからです。あるいはアメリカ幕府のもとに、日本藩や韓国藩、フィリピン藩があるような感じでしょうか。こちらは独立国ではあってもアメリカ幕府のお伺いを立てなければならないからです。

東京散歩 江戸時代編

仕事柄、私は日本中をくまなく歩いてきました。特に東京で受験に出たころは大体まわりました。今回は先週出てきた内容と関わりのある場所をご案内しま

しょう。

① 江戸城

いわずとしれた「皇居」は世界最大の城郭、江戸城の一部です。JR 中央線の御茶ノ水駅から四ツ谷駅に沿って見える神田川は、実は江戸城の外堀です。そして地下鉄の虎ノ門、半蔵門など、〇〇門という地名も江戸城の城門があったところなので、その規模の大きさがわかることでしょう。

それにしても歴代の将軍は全てここに住んでいたと思うと、感慨深いものがあります。本丸は随時（要身分証）、1月2日と12月23日には皇居内部にも入れませんので天皇陛下以外にも、歴代将軍の住まいであったことを思い出し、また城郭の巨大さに注意してみてください。



江戸城伏見櫓（「皇居」二重橋）

② 東京国立博物館

幕藩体制において、幕府は基本的に藩の忠誠心を信用していませんでした。各藩が参勤交代で江戸に来るには大行列が陸路を歩いてくるものですから、かかる経費も馬鹿になりません。さらに江戸の藩邸、すなわち大名屋敷も立派な城のようなものですから、この維持費用もかなりかかります。藩邸の一部の門として最もよく残っているのが国立博物館にある

鳥取池田藩の黒門です。また、その隣には福岡黒田藩の鬼瓦も残っていて、藩邸がどんなに大きかったか、それを運営するのにどれだけ経費がかかったか伺うことができます。

③ 六義園

五代将軍綱吉の側用人が柳沢吉保です。現在大会社の社長にお願いに上がる時は、普通秘書を通しますよね。その秘書が側用人です。でも、秘書が気に入らないお願いなら、「社長は、それは同意しかねるとおっしゃいました。」というようなこともありえます。同じことが側用人にも当てはまります。さらに側用人は賄賂までもらうので、富と権力が集中し、できた屋敷と庭園がこの六義園です。

④ 湯島聖堂

五代将軍綱吉が建てた孔子廟です。ここは今でも休日等に定期的に儒学の講義をしています。中国の孔子廟のような派手さはまったくなく、むしろ中華風建築をわびさびで造りなおしたような不思議な空間です。中国では孔子さんは学問の神様あつかいですので、受験合格祈願にもどうぞ。

⑤ 小石川植物園

「暴れん坊将軍」こと八代将軍吉宗は洋書解禁をし、蘭学を盛んにしましたが、その始まりはこの植物園です。江戸時代初期は西日本でしか作られなかったサツマイモを、東西の書物を研究することで東日本にも普及させたのが青木昆陽です。緑の美しい小石川植物園も彼が栽培の実験をしたことに始まります。「甘藷試作地跡」の記念碑が植物園内にありますが、入口で大体の場所を聞いた方がいいでし

よう。なお、記念碑のすぐ近くには吉宗の作った福祉施設、小石川養生所の井戸が残っています。